



年末の賞與手當て 債券購入を勸奨

今日平市會議堂で懇談

縣では各銀行、會社、工場その他各種團體等に於て本年支給される賞與、期末臨時手當等の内左記標準による金額を支那事變國債若しくは貯蓄債券を以て支給し又は賞與手當等の受給者に對して同標準額の事變國債または貯蓄債券購入を勸奨されるやうに三十日午前十時から平市會議堂で縣

通信利用啓發座談會

昨夜マルトモホールに於て

既報平郵便局が催された時局ひしむたいこと」の二つに分けて通信利用啓發座談會は昨二十九日午後四時から市内マルトモホールに開かれたが出席者は青沼市長を始め各層の有識者約五十名で生崎局長病氣の爲め不参加で主事開佛の挨拶を述べ貯蓄及び爲替、郵便、電信、電話關係につき周知から「本願ひした」と「お伺

夏井川の改修で 惠れた橋の架換

平市を圍る各橋に新裝美

平市小野新町線の縣道に架かる夏井川改修の架換は昨紙所報の如く總工費十數萬圓を要するもので延長は鎌田、神谷間に觀を跨る平神橋と界は同じく竣工後の偉容美を今か

Table with 2 columns: 日刊、日刊、日刊、日刊、日刊、日刊、日刊、日刊、日刊、日刊. Lists various dates and events.

常識講座

因果律と云ふのは凡そ宇宙の間に一つの現象の起るものには必ず其の原因がある、いはゆる原因の因つて來たるもの、故に同じ原因より同じ結果を生ずるものであるとの法則、

盲生に對する同情

記念事業に二百圓 江尻氏更に磐城訓盲院へ

平市銀治町の江尻七三郎氏が同氏磐城訓盲院に調製費百圓の校旗を寄附近く樹立式を舉行の旨とは昨報したが同氏は更に同院に計畫されてゐる皇紀二千六百年を迎ふる記念事業に對しても金二百圓を寄附される答で訓盲院では金五十

蘇峯翁の通過を 平市有士の送迎

今日零時過ぎ平驛ホームに

相馬郡中村町の蘇峯會支部發會式に臨席された我が文壇の巨人蘇峯翁は夫人同伴で同地方の史蹟由緒を視察調査の外縣立相馬中學校に於て舉げられたる支部發會式に講演をなす等多端な旅程を終えて今日午前十時四十分中村驛發蹄京

陸戦勇士の散華

加藤二等兵曹

第十六回海軍合同演習は昨二十九日午後二時須賀海兵團に於て故海軍少佐中村功氏以下四十名の大盛況に執行されたが本縣出身一等水兵森本富次郎、同横山寛、二等兵曹加藤清三の三君の中加藤兵曹は

左記の石城出身の勇士である。澤渡村上市萱の産、十月二十日〇〇特別陸戦隊員として受けて壯烈なる戦死を遂ぐ

稲作も良好大根も上出来

郷土の近状と銃後の覚悟

前線の郷土將兵に愛婦の慰問文

石城郡内郷土の愛婦分會では郷土出身將兵に第八回の慰問文を送つたが文言は皇軍の武勇を讃する感激と郷土の近状を綴つたもので無敵皇軍は遂に廣東、漢口を陥れられ快報に歡ぶ若男女の旗行列提灯行列は津浪の如く萬歳の聲は前線皆様の聲と合して世界の隈までも響きわたつたとせう、銃後は倍々堅忍持

戦地 朝夕寒さを覺ゆ

戦地も漸く冬だ

〔上〕 平市仲間町出身 猪狩政友

拜啓、向寒の折柄皆様愈々御壯健にて御過ごしの御事と御欣び申上げます、其の後は永いこと御無言いたし誠に申謝ございませぬ、小生御蔭様にて元氣に服務いたして居ります何卒御慰安の程御願ひ申上げます、御送付下さいました御慰問品頂戴仕り御禮申上げました御厚情の程御禮申上げます重ねのことに感謝いたして居ります、扱て戦地の朝夕も寒さを覺える頃となりました、去る八月初旬漢口攻めに向ふこととなり吾々は南京を去り徐州戦線に働いて居ります處へ命令來たり再び船上勤務に就いて居ります、同月末溯航部隊の一員に加はり月の半ばにこの遊航は百里の里程にて

銀坊主査定會

縣農産物検査所では磐城銀坊主検査標準品選通りの査定會を來月三日午前十時から長塚支所に於て開催されるので平穀検査支所から前田所長出席す

現地取引開始

石城郡の養兔数は既報の如く約三万頭に達してゐるが軍部の買上げに應ずる現地取引を開始され一個所百頭以上に對し郡農會から給付者を派し去る二十八日は鹿島村、今三十日は勿来町、明日は大浦、三日は磐城の同日割となつてゐる、尚ほ昨年は獎勵の爲め一ヶ町村二百頭以上に優良種兔を無料交付し大野、大浦、勿来の三ヶ町村が同交付を受け

不仲の同業を 出及て突く

石城郡勿来町字出倉古物商山口武夫(三)は昨二十九日午後二時半頃豫て仲の悪い同地の同業古川繁太郎と口論の末自宅から双渡り一尺餘の出双庵丁を押し出しの憤りに加勢した義氣治(二)假名は昆棒を携へて押かけ武夫は古川の腹を握れる出及で突き刺し其の場に昏倒せしめ急報に駆つた植田警員に取押へられて兄弟共々取調べ中である

若き病死の寄附

石城郡川部村の沼部荒賀忠氏(三)は若き病死に臨終の際家の非常時に御奉公も出来ず残念だと遺言したので同家は青年學校に金十五圓その他銃後會、國防婦人會等にそれの寄附をなす

石城海兵志願 増加の見込み

海軍兵志願者に對する石城郡の検査は來る一月十六日平市公會堂に於て平市の志願者を那部は前記十六日から十八日まで三日間同じく前記公會堂に於て行はれるが平市の志願

基礎工事の立會

平商業學校の改築は既報の如く工事に着手し目下基礎の地杭を打込み中で市議交代に施工検査を立會されてゐるが今日増加を見込まれ尚ほ郡下の志願者も時局柄の影響で二割方の増加であらうと

各地の農産品

石城郡川部村農會の農産品評會は來る三、四、五の三日間同村小學校に於て開催、また草野村農會主催の同品評會は來月九、六の兩日、泉村農會の同會は來月二日何れも小學校に於て開催される

適齡者搜索願

茨城縣茨城郡磯濱町の壽町芳松彌石川主水(三)は明年徴兵適齡に當り町役場から近くトラホーム、花柳病の検査施行を通達されたが同人は昨年六月石城郡江名町仲の作のダリ船共徳丸に乗り込み北海道に回航の際途中下船したる男を同條から音信があつたので右船主に下船の地に問ひ合せたるも回答なく所在不明で困つてゐると主事芳松から今日三十日平署に搜索方を願出た

高島屋洋行 御朱印 御朱印 御朱印 御朱印 御朱印 御朱印 御朱印 御朱印 御朱印 御朱印

農業方面

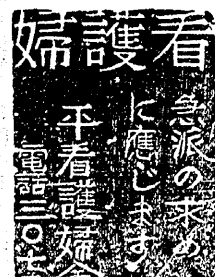
統合の出直し 新農業團體

既存團體の合流と新組織の大綱及び事業

農業團體は現在二十數ヶ團體の多きを數へこれが統制について農林省では「農業團體課」の一課を新設せんと計畫が進められてをり果して如何なる形によつて實現するかに注目を集めてゐるが元來各種農業團體は明治から大正の當初にかけて生産擴充の急に迫られそれ／＼別個に設立、發展を遂げたる結果現在の非常時下に於ける農村經濟の發展を要するの時に當つては次の如き缺陷をもつに至つたものである。

- (1) 農林漁業に對する指導方針が統一を缺き農村に對する総合的計画的指導を困難ならしめてゐること、
 - (2) 組織として人的にも物的にも多くの無駄と浪費が行はれてゐること、
 - (3) 團體相互間に相こく摩擦の起るること、
 - (4) 三重三重に團體が組織されてゐるため農民の團體に關する努力と金銭上の負擔を加重ならしめてゐること、
 - (5) 農民の總意と力とが發揮統合せられることが少なく農民の組織の力を劣弱ならしめてゐること、
 - (6) 農民生活に對する指導が徹底を缺き且つこれと農林漁業に對する綜合化を缺如せること、
- 以上の缺陷を是正する爲め今後の農業團體には「農村協

同化の促進」「指導の綜合性」「組織の強化」「國民經濟への協力」「政府機關との聯繫」の五大方針が強調されてをり其の上非常時下にあつては生産力の維持が重要な焦點となつてゐるので新設を豫想される農業團體としては當然以上の諸點を綜合的に含んだ既存農業團體の整理をはからねばならぬ立場となつてゐる。



急派の看護婦
平看護婦
電話三〇三

◆一般印刷物も
割引受致します
新しいわき新聞社
印刷部

幸福の父

健康の母たらんには
石し給へ！
機那サフラン酒は
子寶を得て易し。

定價 二瓶 廿四圓
一 瓶 十二圓

山野邊藥局

産科 院長 木村寅次郎
婦人科 醫學博士 内木宗八
外科 藥劑師 大岩俊雄

本市新川町九一
入院隨意
病室完備

木村病院

電話一六四番

便利で
經濟な
日下家政婦會の
派出婦を御利用下さいませ

身元確かで品行方正ですから
何をお任せしても安心です

本市田町十八(西村屋横町)

◎ 日下家政婦會

會長 日下すい子
電話七二三番

安田系統の帝國海上

帝國海上火災保險株式會社

平代理店 關内正
電話一六番
事務取扱者 阿部助次郎

診療科目

一、齒科一般
保存科、補綴科、繼續架工科、
齒列矯正科、小兒科、齒槽膿漏科、
一、口腔外科
一、レントゲン科

本市田町(松月堂向ヒ)

中野齒科醫院

電話五〇九番
院長 日本齒科醫學士 中野慈次
日本齒科醫學士 堀谷伍郎
補綴部主任 佐藤重義

質を高く
價を低く

高商屋

食品廉賣店

電話五二二番

内科、小兒科
外科、花柳病科
耳鼻咽喉科
レントゲン科

本市田町 電話五二三番

高久病院

院長 醫學士 高久忠

新時代の要求

附屬事業に等外看護婦を特設いたし
皆様の御用向へ身元確實なる婦人を
派出致します。

本市南町
電話三〇七

平看護婦會

會長 清野キヨ
御手不足の御家庭
輕い御病人の付添
妊婦産婦の御家庭
願ひ致します

カバンと洋品類

債券 公債 兩替 金融

多田井質店

本市大工町 電話五九一

眞砂屋 (前驛、市平、り通道新)
(電話五)

専門 皮膚科
泌尿器科
性病科

診療時間 午前八時より
午後九時まで

醫學博士 江尻伊三郎
本市田町 電話六九一

江尻醫院